

講義名	ホテル事業計画論			授業形態	
担当教員	伊賀 尚武	開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	3 年生

主題と概要

ホテル業界には、ただお金を儲ける手段としてだけでなく、ホテルに對し何かしらのロマンを抱き事業を立ち上げる人が意外と多く存在します。本科目では、そのようなホテルエがビジョンとコンセプトを定め、リアリティのある開業スキームに沿って、ホテルを開業に至らせるまでの過程を学習します。
また、ホテル業特有の事業形態である所有、経営、運営の分離や、不動産ファンドについての解説、最近頻りに話題のぼる大型チェーンのホテル展開についてもその手順を詳しく説明します。さらに、事業を長期的に継続させるため、開業時に考えておかなければならないポイントについても議論していきます。

到達目標

- ホテル開業に至る仕組みが理解できるようになる。
- ホテルの「所有」「経営」「運営」の役割について理解できるようになる。
- 独立系ホテルと大型ホテルチェーンの事業計画の違いが理解できるようになる。

提出課題

- 授業後のミニレポート (250字以内)
- ホテル開業シミュレーションレポート
- 学期末テスト

課題 (レポートや小テスト等) に対するフィードバックの方法

ミニレポートでの疑問点や重要事項は次の講義の中でシェアする。

評価の基準

- 授業毎のミニレポート 40% (第2～13回 授業後提出)
- ホテル開業シミュレーションレポート 20% (第14回 授業にて提出)
- 学期末テスト 40%

履修にあたっての注意・助言他

授業の中にできるだけ対話を取り入れたいと思います。こちらから挙手や回答を求めることがありますので、その時は積極的に関わってください。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

毎回自作パワーポイントを教材として使用する。

授業計画

- ガイダンス
予習内容：シラバス全体に目を通し、本講義の主題、授業構成、達成し得る成果を理解したうえでガイダンスに出席する (120分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、本授業の趣旨を理解したうえでアンケートに回答する (120分)
- 日本におけるホテル事業の歴史
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- 現代におけるホテル事業の形態
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ホテル開業スキームの概要
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ビジョンとホテルコンセプト
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ロケーション選定、市場分析
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ホテルデザイン (設備関連)
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ホテルデザイン (サービスデリバリー関連)
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ビジネスプランニング (人事)
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ビジネスプランニング (財務・会計)
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ビジネスプランニング (マーケティング)
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ホテル開業事例 独立系ホテル
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ホテル開業事例 大型チェーンホテル
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する (60分)
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み (180分)
- ホテル開業シミュレーション (事業計画書の作成)
予習内容：講義資料やノートをもとに、ホテル開業計画書作成の準備をする (180分)
復習内容：再度講義資料やノートをもとに、事業計画のポイントを確認する (60分)
- まとめ

授業形態 (アクティブ・ラーニング)

ア：PBL (課題解決型学習)	イ：反転授業 (知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他 (A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本学の目的である「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソンの育成」に基づくディプロ・マボリシーとして、観光学科共通の身に付けるべき能力 (観光事業の仕組みや経営構造を把握・理解する思考力、顧客満足を得るために必要なホスピタリティとコミュニケーション力、課題解決や新たな価値を自ら作り出す想像力と提案力) の習得に深く関連している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

- 授業中、意見やアイデアを発表する時、ICTを使用することがある。
- 課題の提示とレポートに ICTを使用する。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。外資系ホテルで営業とマーケティングを担当、その経験を活かし「宿泊施設の価値創造」について皆さんと知恵の共有を図りたい。また、最新のホテル開業事情についても詳しく解説を行う。

備考

基本的に講義テーマに関連する書籍や資料の持ち込みは自由とする。